

◆災害に備えたまちづくりについて

①貫井・富士見台地区の生活幹線道路である四商通りの用地買収の進捗と用地交渉の状況は。②四商通り沿道にある都立四商高校の校舎建て替えと道路拡幅について都との協議の状況は。③富士見台駅北部地区計画における道路・公園の事業化に早急に取り組むべき。今後の具体的な改善事業候補として桜台2丁目地区をどのように選定したのか。また、今後の取り組みは。⑤防災まちづくり推進地区候補の選定方法と今後の取り組みは。⑥液体ミルク備蓄に向けての検討状況と今後の見通しは。⑦各家庭の防災備蓄品に液体ミルクも加えるよう働きかけるべき。見解は。

災害に強く、ひとにやさしいまち練馬を！

練馬区議会自由民主党 関口 和雄

①北側で58%、南側で20%の買収率。精力的に交渉を行い早期整備を目指す。②建て替えに合わせた用地取得について協議中等。③まず四商通りから駅に至る道路の事業化に取り組み、今年度道路線形定める予定等。④改めて建物の密集度等を指標に調査し最も危険度の高い地区を選定。今年度まちづくり協議会設立等。⑤密集事業に次ぐ危険性が懸念される地区を独自に指定。来年度から狭あい道路拡幅等集中的に取り組む等。⑥粉ミルクと併用で備蓄。本定例会に補正予算提案予定。⑦防災の手引き活用等で周知・啓発。

◆区人口動向について
燃ごみのうち資源となる容器包装プラの一層の資源化を。環境①環境マネジメントシステムで取り組みを検討。②ホームページで正しい分別の仕方等の動画配信を準備等。◆障がい者施策充実について
①次期障害者計画では訪問相談を充実させ、家族支援

◆他の自治体と比較した区の人口動向の特徴について認識は。②人口減少原因の捉え方と今後の施策についての基本的な考え方は。③区内在住の外国人はどのように増えたのか。また多く在住している地域、出身国、在留資格等の現状は。④今後、外国

チームを立ち上げ現状把握等を行い、課題を洗い出し対応。◆就学援助費について
①小学校の入学準備金の入学前支給制度開始の経緯と事業の概要は。②対象家庭への周知方法は。◆教育長
①保護者から負担が大きいとの声。支給時期を入学前の3月に前倒し。②就学時健診で申請書を配布等。

◆区財政について
①経済成長効果の平成30年度決算への影響は。②決算の特徴や課題等の分析は。③経常収支比率84.3%の分析と評価は。また、他自治体の動向等は。④財政基盤の強化に向けての取り組みと成果は。⑤現時点での中長期的な財政見通しや運営上の課題等を示すことを検討すべき。見解は。

◆区政を前へ！未来を創る！
練馬区議会自由民主党 福沢 剛
の考えは。⑤総合体育館の改築および改築場所の検討を。◆地域医療
①3病院とも計画通り進捗。②既に医療環境整備基金に65億円を積み立て等。③病院での治療だけでなくかかりつけ医中心の在宅療養の仕組みが必要。取り組みを進める。④用地確保等が課題。配置状況考慮し誘致を目指す。

◆区内経済対策について
①プレミアム付商品券の申請促進を。②区内商店街での利用促進を。③キャッシュレス決済の説明会開催を。④国の景気対策終了後の対策を。⑤専用ホームページ等で商品券利用可能な約1千850店の案内を開始等。②商

◆教育について
①新学習指導要領の改訂への見解と移行への取り組みは。②土曜日授業による授業時間確保への取り組みは。③キャリア・パスポート活用への考えは。④教員の働き方改革への取り組みは。⑤教科担任制の導入に向けた見解は。

一般質問(要約)

◆区長の基本姿勢について

①世界都市農業サミットの目的は。②サミット宣言の主旨は。③サミットに向けて万全の準備を。④子育て世代のニーズを捉えて柔軟な対応を。⑤危険ブロック塀撤去・生け垣化の助成をチラシ等で周知し推進せよ。⑥法人住民税の一部国税化の拡大に対し財源保障を国に要望せよ。

◆高齢者居住支援について
①紹介不動産物件数の拡大を。②民間事業者を活用し残存家財片付け費用等助成を。◆障がい者施策充実について
①次期障害者計画では訪問相談を充実させ、家族支援

◆学校の安全について
①中学校の登下校区域に防犯カメラを。②SPSをモデル校で実施を。③いじめ対策は予防と早期対応に重点を。◆教育長
①本定例会に設置費用の補正予算提案予定。②SPSの理念と同様の指導実施好事例を周知・啓発。③いじめ防止実践事例発表会を毎年実施。年3回のいじめ認知調査の結果を学校と共有し対応

◆子どもの権利保障について
①子どもの権利保障への基本的考えは。②体罰禁止の意識啓発を。③母子手帳に児童の権利に関する条約掲載を。◆教育長
①次代を担う子どもたちの健やかな成長は極めて重要。②関係機関が連携し広く区民周知を図る。③検討。

◆幼児教育・保育の無償化について
①区長の考えは。②区の財政負担軽減と対象者数は。③認可外保育施設への対応は。④私立幼稚園への補助金の継続を。また償還払いではなく毎月で。⑤さらに人材確保と保育環境の充実を。⑥来年度の需要拡大見込みへの対応は。

◆幼児教育・保育の無償化実現で負担軽減を！
練馬区議会自由民主党 宮崎 はるお
企業へ帰宅困難者対策の周知と啓発を。③災害協定団体と合同訓練を。④安否確認ポスターの増設と配布事業の充実を。◆認知症施策について
①本人や家族の意見をくみ取る場を。②認知症サポーターと活躍の場のマッチングを。③ユマニチュードの普及を。④事故救済制度の創設を。

◆土木
①新設等に合わせ検討。②区発行の「やさしいまち通信」を通じ注意喚起等。◆子どもの活字離れについて
①読書活動のさらなる推進を。②図書館での電子書籍導入を。③新聞を活用した学習の実践を。

◆健康
①助成を行っている区の状態を注視。②都の運用状況確認し検討。③保健相談所で丁寧相談。都の動向を注視。

◆小中学校の学区区域に防犯カメラ設置拡大を！

練馬区議会公明党 吉田 ゆりこ

①練馬の都市農業の魅力等を世界に発信等。②都市農業の魅力と可能性、将来に向けた取り組み等。③農業者等とともに万全期す。◆教育長
④多様化するニーズに応える施策を展開。◆危機管理
⑤広く分かりやすく周知。◆副区長
⑥引き続き強く要望。

◆シングルユースプラスチックについて
①練馬区役所のプラスチック削減方針を明確に。②可

◆妊娠出産支援について
①一般不妊治療費等の助成を。②特定不妊治療費助成事業は事実婚も対象に。③不育症治療費助成制度導入を。

◆子育ての在り方について
①区の子育ての在り方への考え方は。②子育て支援がどのようなものであるべきと考えているのか。所見は。

◆子育ての在り方について
①最も尊重されるべきは家族の思い。②多様なライフスタイル等に応じた社会的サービス提供で子育ての形を選択できる社会を実現したい。

◆区政を前へ！未来を創る！
練馬区議会自由民主党 福沢 剛
の考えは。⑤総合体育館の改築および改築場所の検討を。◆地域医療
①3病院とも計画通り進捗。②既に医療環境整備基金に65億円を積み立て等。③病院での治療だけでなくかかりつけ医中心の在宅療養の仕組みが必要。取り組みを進める。④用地確保等が課題。配置状況考慮し誘致を目指す。

◆区内経済対策について
①プレミアム付商品券の申請促進を。②区内商店街での利用促進を。③キャッシュレス決済の説明会開催を。④国の景気対策終了後の対策を。⑤専用ホームページ等で商品券利用可能な約1千850店の案内を開始等。②商

◆教育について
①新学習指導要領の改訂への見解と移行への取り組みは。②土曜日授業による授業時間確保への取り組みは。③キャリア・パスポート活用への考えは。④教員の働き方改革への取り組みは。⑤教科担任制の導入に向けた見解は。

*1 U.S.S.「Safety Promotion School」の略。学校が地域の安全関係者等と連携し、P.D.C.Aサイクルに基づいた安全推進の取り組みを継続的に実践中の学校を「認証取得校」として紹介する。

*2 キャリア・パスポート：児童生徒が自らのキャリア形成に目標を定め、活動成果の振り返り等をしながら記録・蓄積するもの。自身の成長等を自覚できるようにし、主体的に学ぶ態度を育み、自己実現につなげることを目的とする。

*3 ユマニチュード：ケアを必要とする人の人間らしさを尊重した、人と人との関係性に着目した「見つける」「話しかける」「触れる」「立つ」を基本としたケア技法

◆ヘイトスピーチについて

問 ①前回の一般質問の答弁を踏まえ、これまでどのような研究を行ってきたのか、今後どのような対策を図るのか
②新たな条例の制定を目指す川崎市の例に学んで、本格的な対策に踏み出すべき。

総務 ①②情報収集のため関係機関開催のシンポジウムへの参加等で資料収集・整理等。差別落書きへの対応等、人権尊重に係る取り組みを継続等。

◆中高年のひきこもり支援について

問 ①前回の所信表明でも述べられたが、区として実態調査に着手すべき。どのように実態把握を行うのか。②家族をつなぐ支援を含め、区の今後の取り組みは。

福祉 ①民生・児童委員の協力で区独自に調査中。併せて、平成30年度に総合福祉事務

◆映像文化のまち構想について

問 ①観光資源としてのアニメを地域ブランドとして定着させていくことが重要。所見は。②映像文化のまち構想策定に向け、多角的な取り組みでアニメも推進を。所見は。

産業経済 ①②映像文化のまち構想を策定し、アニメも含め、区の映像文化資源を生かし、練馬の魅力を発信。

◆防災対策について

問 ①自助・共助・公助の連携の構築を。②避難行動要支援者名簿を活用して、実効性のある訓練を。③福祉避難所を増設し、適切な避難と避難所生活が可能となるよう配慮を。④台風等緊急時の倒木等は、みどり分野で地域性・専門性の高い団体を活用し、迅速な対応を。所見は。

区長 ①災害に強く逃げないで済むまちの確立に向け、ス

ヘアドネーション：寄付された髪の毛で作った医療用ウィッグ(かつら)を、がん治療の影響や先天性の脱毛症等で頭髪に悩みを抱える人たちに無償で提供する活動。

所等にひきこもりに関する相談をした方を対象に、相談内容を分析等。②現在実施中の調査の結果や当事者等の意見を踏まえ支援充実に取り組む。

◆大泉第二中学校と都市計画道路について

問 ①交通量が減少傾向の今、何十年も前に計画決定された

道路の必要性を検証し直すべき。答えよ。②現道拡幅等に取り組み、住民意見に基づいたまちづくりを進めよ。③区

区長 ①交通環境改善に都市計画道路の整備は不可欠。同時に教育環境の保全も不可欠。

土木 有識者委員会が現地視察も行い都市計画道路ネットワーク

◆誰もが生きやすい区民本位のまちづくりを

日本共産党練馬区議団 小松 あゆみ

たとしているが、区の認識は。②新ルート容認案に区民の反対意見があることをなぜ伝えなかったのか。住民理解に対する認識に変化は。③住民を

ないがしろにし、危険にさらす新ルートは強行せず、運用決定に異議を唱えるべき。

環境 ①関係地方公共団体等の意見を踏まえ決定したものを

◆命と財産を守り、安全安心を担保する区政へ

練馬区議会自由民主党 柴田 さちこ

①「はつらつライフ手帳」の内容と反響は。②「通いの場」の実施状況と今後の見込みは。③介護予防分野でも各種専門職と連携した取り組みを積極的に取り組むべき。所見は。

副区長 ①健診等の記録がで

き等。「役に立つ」との意見が8割を超える等。②街かどケアカフェは23か所等。地域

環境 今年度中に開発するこ

◆ごみ問題について

問 外国人居住者にもごみ出しマナーを周知し分別の意識向上を図るよう要望。所見は。

区民等の意見を聞き、今年度末

◆区長の基本姿勢について

内部統制制度は、業務の効率性かつ効果的遂行、リスク回避等のため全庁的に取り組むもの。現時点での方針は。

総務 昨年度検討組織を設け、取り組みの整理、分析に着手。総務省が公表したガイドライン等の内容を踏まえ他自治体の事例を参考に導入に向け検討

◆就労支援について

問 ①60歳以上の就労者が増えている中、働きやすい就労形態等の開拓や紹介、相談員配置等の支援が有効。見解は。

障がい者雇用の工賃向上の取り組みは。③就労定着支援の具体的な取り組みは。④障害者計画見直しに当たり、就労支援の充実について考えは。

福祉 ①シルバー人材センタ

◆教育と保育の先進地域を目指して

練馬区議会立憲民主党 野沢 なな

1で軽易な業務への就業を支援。今年度高齢者と中小企業をマッチングする事業を開始等、多様なニーズに応じた就労にに取り組む。②請負業務を区内の作業所が共同で受注する体制を構築。平均工賃等が増加。③障害者就労支援センター等が職場訪問し課題解決

◆教育・保育の無償化について

問 ①教育・保育の無償化は単なる子育て支援の目的にとどまらず、全ての子どもに教育を届けるよう注視して展開すべき。②利用者補助の支給方法等は市区によって異なり、

部署の迅速な情報共有で支援。◆児童相談所について

問 ①東京都の一時保護所は「人権侵害」と第三者委員会が指摘。区の対応は。②子どもの権利擁護のため、独立した立場の代弁者の仕組みを。

こども ①都の改善に向けた取り組みを注視。②本年4月

◆子どものことは、未来のこと。

市民の声ねりま 高口 よしこ

から子ども家庭支援センターで、弁護士が子どもの権利擁護に配慮した助言・指導実施。◆相談しやすい行政を目指して

身近に安心の居場所があることが重要。安心感等の観点から、地域施設の見直しを

◆企業 多世代が安心して利用できるよう機能の見直し中。

◆イェナプランほか教育制度

より複雑化している。他自治体との連携および施設の業務を簡素化すべき。見解は。③認可外保育施設が指導監督基準を満たし、さらに認可保育所等に移行できるように区も支援策を講じるべき。見解は。

④法改正に伴い、無償化対象となる認可外保育施設等の指

◆建築確認について

問 建築基準法不適合の賃貸住宅発覚に伴い、区内にも調査対象が約400棟出ている。建築の確認検査は区がその責を負うものである。区民の財産と安全を守るため、情報収集と調査および是正工事を速やかに完了するよう指導監督すべき。区の方針は。

技監 調査中の28棟のうち18棟で不備確認。国等と調整を行い、引き続き事業者に対し建物所有者等への十分な説明と速やかな改善等を強く指導

一般質問(要約)

み分別アプリは英語・中国語・韓国語版作成。集積所看板は理解しやすい表記検討等。

◆子育て支援について

問 「森のようちえん」モデル事業での実施状況、改善点今後に向けての課題は。

教育長 3月と6月に試行実施し37組、26組の親子が参加

◆補助232号線、135号線と大泉井頭公園拡張・整備について

問 ①道路事情に関わる地域住民の不安の解消を。②拡張整備は、近隣住民の意見を反映し、地域に愛される公園に。

土木 ①取り組み方針案を策定し課題解決に取り組む。②

◆子育て支援制度「ネウボラ」

幸福度ランキング2年連続世界1位のフィンランド。その子育て支援制度ネウボラは、1人の保健師が1組の親子を妊娠から入学まで担当。時間をかけて信頼関係を作り、相談しやすくし、問題を早期に発見・予防。①これに

②「どの親子にも問題は起こりうる」との予防的観点から、チームによる支援体制構築を。

区長 ①妊娠から子育て期まで切れ目のないサポートのため相談体制強化。健康 妊婦全員面接実施。保健師を区独自プログラムで育成等。②保健相談所と子ども家庭支援センターが連携。母子健康電子システム構築に取り組み関係

※6 網膜芽細胞腫：乳幼児に多い、眼球内に生じる悪性腫瘍。
※7 妊産婦温存治療：がんを治療するための化学療法等で生殖機能が損なわれることがあるため、精子、卵子等を凍結保存して、不妊に対処する治療。

◆地域共生社会の取り組みについて

問 ①施設における多世代交流を一層充実させる取り組みを。②共生型サービス事業所のさらなる拡充を。

福祉 ①介護施設等で幅広い世代対象に高齢者との交流事業等実施。特養等の施設整備において交流に関する事業者提案を積極的に評価等。②事業者へ共生型サービス周知等。

◆ひとり親家庭支援について
問 ①ひとり親出張相談の、子どもの対象年齢拡大を。②不払い養育費対策として、養育費の保証契約の助成を。

副区長 ①検討。②他自治体の状況等を踏まえ効果的な支援の仕組みを検討。

◆土砂災害対策について
問 ①土砂災害への対応は。②危険地域の周知と避難訓練実施を。③東京マイ・タイム

◆区民参加と協働について
問 ①職員育成の方向性としてファシリテーターの育成を。②美術館の改修や大江戸線延伸等においてガバメントクラウドファンディングの活用を。

区長 ①「参加と協働」をさらに前に進め、「参加から協働へ」と深化させていきたい。②地域文化 地域おこしプロジェクトに若手職員を参加させ、調整能力の伸長を図る等。

総務 ②寄付を促進するため、魅力ある事業を検討。

◆少子化対策について
問 ①少子化問題の原因について区の認識は。②少子化対策先進自治体に向けて、さらなる区独自の少子化対策を。

教育長 ①労働政策や児童手当等を含めた総合的な政策として国が取り組むべき。②引き続き子育て支援に取り組むとともに国に対し必要な要請を行う。

◆大江戸線延伸および新駅周辺まちづくりについて
問 ①大江戸線延伸の課題は。②人が集まる街にするために、土支田駅・大泉町駅周辺のまちづくりについて国に働きかけを。

技監 ①建て替えに際しては、地区全体の構想や計画を策定して仕事を進めることが重要。全体がチャレンジ精神をもって仕事を進めることが重要。

◆都市基盤整備等について
問 ①危険と隣り合わせの西武線区内全駅のホームドアの早期整備を求め。②子どもたちが外で運動することさえ難しくなっている現状をくみ取り、育成環境の向上を。

技監 ①練馬駅は今年度中に供用開始予定等。引き続き鉄道事業者と早期整備を働きかける。地域文化 ②引き続き

◆区長の基本姿勢について
問 正規非正規問わず納税を支えている責任世代がいないという事をくみ取った区政の舵取りを求め。②イメー

◆まちづくりについて
問 ①町会の会員減少や高齢化に対応するため、地域を地盤とするボランティア等の団体をマッチアップを。②自然豊かな練馬区ならではのエネルギー問題への取り組みを。②調査結果をホームページ等で公表。保育施設の巡回・指導体制を強化。きめ細かく対応。③年2回運営協議会開催しニーズ把握や質の確保に努めている等。

QOL：「Quality of Life」の略。生活の質。個人で所有するのが難しい工作機器を備えた、一般の人が気軽に利用しものづくりができる施設。スポーツ施設の整備に取り組み。家庭開放等ボール遊びができる場所を広く周知。

◆区長の基本姿勢について

問 正規非正規問わず納税を支えている責任世代がいないという事をくみ取った区政の舵取りを求め。②イメー

企画 区政は区民の皆さまが納付する税金等を元に運営されている。限りある財源を活用し最小の経費で最大の効果を上げるのが区の責務と考える。

◆都市基盤整備等について
問 ①危険と隣り合わせの西武線区内全駅のホームドアの早期整備を求め。②子どもたちが外で運動することさえ難しくなっている現状をくみ取り、育成環境の向上を。

技監 ①練馬駅は今年度中に供用開始予定等。引き続き鉄道事業者と早期整備を働きかける。地域文化 ②引き続き

◆区長の基本姿勢について
問 正規非正規問わず納税を支えている責任世代がいないという事をくみ取った区政の舵取りを求め。②イメー

企画 区政は区民の皆さまが納付する税金等を元に運営されている。限りある財源を活用し最小の経費で最大の効果を上げるのが区の責務と考える。

◆まちづくりについて
問 ①町会の会員減少や高齢化に対応するため、地域を地盤とするボランティア等の団体をマッチアップを。②自然豊かな練馬区ならではのエネルギー問題への取り組みを。②調査結果をホームページ等で公表。保育施設の巡回・指導体制を強化。きめ細かく対応。③年2回運営協議会開催しニーズ把握や質の確保に努めている等。

◆教育施策について
問 教育と就労を交互に行う教育システム「リカレント教育」に対する方向性を打ち出す。

◆保育無償化からこぼれ
問 ①保育無償化からこぼれ

◆子育て施策について
問 ①子育て施策について

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆医療政策について
問 ①医療・病院施設は極端に不足した状態のままである。

◆委託・民営化について
問 区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆医療政策について
問 ①医療・病院施設は極端に不足した状態のままである。

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

◆委託・民営化について
問 区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆医療政策について
問 ①医療・病院施設は極端に不足した状態のままである。

◆委託・民営化について
問 区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

◆委託・民営化について
問 区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆医療政策について
問 ①医療・病院施設は極端に不足した状態のままである。

◆委託・民営化について
問 区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。

一般質問(要約)

◆東京2020パラリンピックのレガシーについて

問 ①パラリンピックで何を遺していくか。②パラリンピック競技体験会のさらなる実施を。③ヘルプマークを区立施設やみどりバスへ掲示する等積極的な普及啓発を。

地域文化 ①さまざまな人が

◆がん対策について
問 ①がんゲノム医療の情報提供を。②網膜芽細胞腫の周

◆環境 ①1千500世帯が利用効率的な収集方法を検討等。

福祉 ②次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に向け意向把握。③チラシ配布拡大等。センター増設等。

◆がんに対策について
問 ①がんゲノム医療の情報提供を。②網膜芽細胞腫の周

◆まちづくりについて
問 ①大江戸線延伸の課題は。②人が集まる街にするために、土支田駅・大泉町駅周辺のまちづくりについて国に働きかけを。

技監 ①建て替えに際しては、地区全体の構想や計画を策定して仕事を進めることが重要。全体がチャレンジ精神をもって仕事を進めることが重要。

◆まちづくりについて
問 ①町会の会員減少や高齢化に対応するため、地域を地盤とするボランティア等の団体をマッチアップを。②自然豊かな練馬区ならではのエネルギー問題への取り組みを。②調査結果をホームページ等で公表。保育施設の巡回・指導体制を強化。きめ細かく対応。③年2回運営協議会開催しニーズ把握や質の確保に努めている等。

◆教育施策について
問 教育と就労を交互に行う教育システム「リカレント教育」に対する方向性を打ち出す。

◆保育無償化からこぼれ
問 ①保育無償化からこぼれ

◆子育て施策について
問 ①子育て施策について

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆医療政策について
問 ①医療・病院施設は極端に不足した状態のままである。

◆委託・民営化について
問 区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

◆委託・民営化について
問 区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆医療政策について
問 ①医療・病院施設は極端に不足した状態のままである。

◆委託・民営化について
問 区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

◆委託・民営化について
問 区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。

◆産業政策について
問 減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆医療政策について
問 ①医療・病院施設は極端に不足した状態のままである。

一般質問は、9月5日・6日・9日の3日間、12人の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会后、おおむね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧いただけます。ぜひご利用ください。